



フォーバル、株式会社山梨中央銀行と パートナー契約を締結

～金融機関との連携強化で山梨県内企業のDX・成長支援を加速～

株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島將典、以下「フォーバル」）は、株式会社山梨中央銀行（本店：山梨県甲府市、代表取締役頭取：古屋賀章、以下「山梨中央銀行」）とパートナー契約を締結しました。

株式会社山梨中央銀行とパートナー契約を締結



山梨から豊かな未来をきりひらく

山梨中央銀行



締結の経緯と目的

近年、中小・小規模企業を取り巻く経営環境は、人手不足や原材料価格の高騰、事業承継、デジタル化への対応など、大きく変化しています。こうした環境変化に対応し、企業の持続的な成長を実現するためには、経営課題の可視化や生産性向上、DX推進に向けた取り組みがますます重要となっています。また、地域金融機関には、資金面での支援に加え、取引先企業の経営課題解決や事業成長を後押しする伴走型支援が求められています。こうした中、地域企業との強固なネットワークを有する山梨中央銀行と、中小企業向けに経営支援やDX支援を提供してきた実績とノウハウを有するフォーバルは、それぞれの強みを活かして地域企業の課題解決を支援するため、契約を締結しました。

本契約により、山梨中央銀行の取引先企業に対してフォーバルの経営支援サービスやDX支援サービスを提供する機会を創出し、企業の収益力向上や生産性向上、DX推進を支援するとともに、山梨県内企業の持続的な成長と地域経済の活性化に貢献してまいります。

締結の内容

本契約に基づき、山梨中央銀行は、フォーバルとの面談を希望する取引先企業を紹介し、商談機会の創出を支援します。フォーバルは、紹介を受けた企業に対し、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供します。

対象となる主なサービスは以下の通りです。

- (1) GDX可視化経営サービス
- (2) ESG可視化経営サービス
- (3) DX推進支援サービス
- (4) Web・SNS活用支援サービス
- (5) 次世代経営支援サービス
- (6) OA機器・ICTソリューションの導入支援

株式会社山梨中央銀行について

社名：株式会社山梨中央銀行
代表：代表取締役頭取 古屋 賀章
設立：1941年（昭和16年）12月1日
所在地：山梨県甲府市丸の内一丁目20番8号
URL：<https://www.yamanashibank.co.jp/>

株式会社フォーバルについて

株式会社フォーバル（東証スタンダード：8275）は、中小・小規模企業向けの伴走コンサルティングを主力事業とし、「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野で経営支援サービスを展開しています。独自の「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）」モデルを通じて、経営課題の可視化から改善提案、実行支援までを一気通貫で提供し、ESG経営、人的資本経営、DX/GX推進など企業価値向上に資する高付加価値支援を行っています。

また、地方創生戦略「F-Japan構想」のもと、自治体、民間企業、教育機関、金融機関との連携による地域共創モデルの構築および横展開を推進しています。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル
代表：代表取締役社長 中島 將典
設立：1980年（昭和55年）9月18日
所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階
URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局
forval_pr@vectorinc.co.jp